富山県生活環境文化部環境保全課

令和７年度ダイオキシン類環境調査結果について（概要）

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、令和７年度に、県、国土交通省、富山市及び高岡市が実施したダイオキシン類環境調査の結果については、次のとおりでした。

１　調査内容

(1)　調査期間

令和７年６月から令和８年２月まで

(2)　調査地点数等

調査媒体		調査地点数及び調査機関		調査回数
大気	住居地域	12地点	富山県(4)、富山市(3)、高岡市(2)	年2回
	工業地域		富山県(1)、富山市(1)	
	廃棄物焼却施設周辺		富山県(1)	
公共用水域水質	河川	21地点	富山県(9)、国土交通省(5)、富山市(5)、高岡市(2)	年1～2回
	海域	４地点	富山県(4)	年1回
公共用水域底質	河川	11地点	富山県(4)、国土交通省(5)、富山市(2)	年1回
	海域	４地点	富山県(4)	年1回
地下水質		14地点	富山県(4)、富山市(8)、高岡市(2)	年1回
土壌	一般環境	9地点	富山県(1)、富山市(7)	年1回
	発生源周辺		富山県(1)	
合　　計		75地点	4機関	

注　ダイオキシン類環境調査測定計画に基づく地点数である。

(3)　調査項目

ダイオキシン類

(4)　調査方法

環境省から示されている各調査マニュアル及び日本産業規格K0312による。

２　調査結果の概要

大気、公共用水域水質（河川・海域）、公共用水域底質（海域）、地下水質及び土壌について、すべての地点において環境基準を達成していました。

公共用水域底質（河川）では、富岩運河の萩浦小橋（富山市）において440pg-TEQ/gと、環境基準（150pg-TEQ/g）を超過していましたが、その他の地点ではすべて環境基準を達成していました。

表　環境基準達成地点数/調査地点数

調査対象	大気	公共用水域水質	公共用水域底質*	地下水質	土壌
令和３年度	12/12	24/24	14/15	14/14	9/9
４年度	13/13	27/27	16/17	14/14	9/9
５年度	12/12	28/28	17/18	14/14	9/9
６年度	13/13	24/24	14/15	14/14	9/9
７年度	12/12	25/25	14/15	14/14	9/9

*富岩運河（萩浦小橋）の底質において環境基準を超過している。

(1)　大気

区分	調査地点数		調査結果 [pg-TEQ/m3]	環境基準超過地点数	令和６年度全国調査		
					調査結果 [pg-TEQ/m3]	調査地点数	環境基準超過地点数
住居地域	12	9	0.0045　～　0.018	0	0.0017～0.32	512	0
工業地域		2	0.0085　～　0.011				
廃棄物焼却施設周辺		1	0.0054				
環境基準			0.6				

注　調査結果は年平均値である。

(2)　公共用水域水質

区分	調査地点数	調査結果 [pg-TEQ/L]	環境基準超過地点数	令和６年度全国調査		
				調査結果 [pg-TEQ/L]	調査地点数	環境基準超過地点数
河川	21	0.027　～　0.78	0	0.010～2.6	985	27
海域	4	0.029　～　0.039	0	0.0086～0.73	210	0
環境基準		1				

注　調査結果は年平均値である。

(3)　公共用水域底質

区分	調査地点数	調査結果 [pg-TEQ/g]	環境基準超過地点数	令和６年度全国調査		
				調査結果 [pg-TEQ/g]	調査地点数	環境基準超過地点数
河川	11	0.17　～　440	1	0.0035～290	766	1
海域	4	0.17　～　4.2	0	0.11～94	174	0
環境基準		150				

(4)　地下水質

区分	調査地点数	調査結果 [pg-TEQ/L]	環境基準超過地点数	令和６年度全国調査		
				調査結果 [pg-TEQ/L]	調査地点数	環境基準超過地点数
	14	0.026　～　0.062	0	0.0073～0.93	442	0
環境基準		1				

(5)　土壌

区分	調査地点数		調査結果 [pg-TEQ/g]	環境基準超過地点数	令和６年度全国調査		
					調査結果 [pg-TEQ/g]	調査地点数	環境基準超過地点数
一般環境	9	8	0.0　～　2.8	0	0～100	482	0
発生源周辺		1	12	0	0～130	176	0
環境基準			1,000				